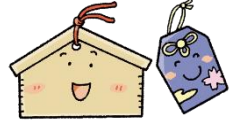


令和2年度

食育だより 1月号

若桜町立学校給食センター

寒さが一段と厳しくなりました。寒さに負けないよう、栄養バランスのよい食事と十分な睡眠をとり元気に乗りきりましょう。



1月24日から30日は

全国学校給食週間



学校給食は子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるために重要な役割を果たしています。

全国学校給食週間は、このような学校給食の役割についての理解を深めて、関心を高めるための1週間です。

子どもたちは、学校給食の献立を通じて、食品の産地や栄養的な特徴を学んだり、教科で学んだことに関連した食品や料理を食べて、学習内容を確認したりすることができます。給食の時間では準備から後片付けの実際の活動をくりかえし行うことで、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けることができます。



家族で給食について話してみよう

給食の好きな献立や給食時間の印象深い出来事など、給食の思い出を、みんなで話してみよう。今の給食と昔の給食の違うところや、昔から変わらないところなど知ることができるかもしれません。



学校給食の歴史



日本で最初の給食

明治22年



戦争で食べ物がない頃

昭和17年



戦後の救援物資での給食

昭和20年



パン給食のはじまり

昭和27年



米飯給食のはじまり


昭和52年



外国料理の給食

昭和60年

現在の若桜町の給食



地元の食材を多く使用したイチオシ若桜メシ

ご飯 牛乳
鹿肉の白ねぎソースかけ
けんちん汁
氷ノ山サラダ
いちごゼリー